

2025年度
地方創生テレワークアワード（地方創生担当大臣賞）
「地方創生テレワーク促進支援」部門受賞

倒産寸前の会社が 学生が働きたい企業になるまで ～テレワークの実践事例～



株式会社 **WORK SMILE LABO** 経営理念：『働く』に笑顔を！

設立：明治44年（1911年）創業、岡山県岡山市

スタッフ数：45名（女性13名、男性12名、リモートワーカー20名）

トピックス（一部抜粋）

2016年：総務省「**テレワーク先駆者百選**」受賞

2018年：総務省「**テレワーク先駆者百選**」**総務大臣賞**受賞

2020年：日本テレワーク協会「**テレワーク推進賞**」**会長賞**受賞
地域未来牽引企業（経産省）認定

2021年：厚労省「**輝くテレワーク賞**」**特別奨励賞**受賞

2022年：岡山県 希望就職先ランキング**1位**

2023年：日本中小企業大賞 **最優秀賞**&**MVP**受賞



『**テレワーク**』や『**働き方改革**』で先駆企業として表彰されています



■社員が笑顔で働けない職場(10年前)

- ・子育て中の社員の急な休み ▶ 周囲に負担 ▶ **離職連鎖**
- ・柔軟な働き方ができず、大切な人材を失い続けた
- ・経営も**赤字**状態というWの課題
- ・地方中小企業ならではの人材確保・定着の難しさ

キーワード

離職・人手不足・赤字経営



■「テレワーク × 評価制度改革」で抜本変革

- ・働く場所・時間の柔軟性だけでなく、
「**人時生産性**」による**成果評価**を導入
- ・短時間勤務でも正当に評価される制度（**成果÷労働時間**）
- ・社内の変革をそのまま「**来社体験施設**」として公開
- ・累計**3,000社が来社**し、他企業・地域・業界に広く展開

キーワード

人時生産性、評価制度、来社体験型、モデル発信



■テレワークで会社も社員も笑顔に！

- ・売上は約**2.5倍**、経常利益の黒字化
- ・人時生産性は約**2.1倍**、応募者数は**3倍**増
- ・大学生の就職人気ランキング県内 **1位**
- ・地方中小企業が抱える限界を突破し、
「地方からモデルを創る」ことを実証

最後に

※山陽新聞社調べ

2023年春卒業予定の大学生らの希望就職先ランキング

順位	企業名
1(12)	ワークスマイルラボ
2(1)	中国銀行
3(2)	両備システムズ
4(3)	両備グループ
5(14)	つばめガス
6(9)	ダブルツリーグループ
7(11)	ミスターサービス
8(94)	キャリオン
9(5)	クラブン
9(6)	トマト銀行
11(38)	山田養蜂場
11(10)	天満屋
13(7)	山陽新聞社
14(13)	ナカシマプロペラ・ 帝人ナカシマメディカル
15(4)	岡山村田製作所
16(204)	ジップ
17(22)	システムズナカシマ
17(27)	内山工業
19(64)	ローム・ワコー
20(59)	岡山トヨペット

テレワークは地方企業の未来を変える武器になる

